

議員提出議案

◆日本農業に甚大な打撃を与える
日豪FTA交渉の中止とFTA・
EPA促進路線の転換を求める意
見書◆

WTOやFTA・EPAが因つて立つ農産物の自由化万能論では、世界に広がる飢餓や貧困は解決できないことは明らかであり、食料業・食料政策の確立こそが急務ですので、次の事項を要請するものです。

①政府は日豪FTA締結に向けた交渉を中止すること。

(2) 政府はFTA・EPA促進路線を転換し、国内生産を拡大して食料自給率を向上させるための施策を強めること。

議員の定数は、地方自治法で市町村の人口区分により定められた数を超えない範囲内で、条例で定めることとなっています。現在の本庄市の定数は、新市の合併協議時に定められたもので、人口5万以上10万未満の市に対する上限数である30人となっています。

この議員定数が、本庄市議会として適正であるか調査・検討するため、定期例会中の3月16日「一本庄市議会議員定数検討会」が発足しました。

今後、定期的に会議を開催し、検討を進めてまいります。

本庄市議会議員定数検討会

一般質問の方式が 変わります

市議会運営協議会では、市民の皆様により親しんでいただける議会を目指して協議を行っています。

- 市政に対する一般質問をさらにわかりやすくするために、6月定例会から、今までの「一括質問一括答弁方式」を、項目ごとに質問と答弁を行う「分割質問方式（大項目方式）」へ変更します。
 - 質問時間は、従来どおり、答弁の時間も含めて代表質問60分、希望質問40分です。なお、項目の途中で時間がなくなった場合は、次の項目へ進めずに終了となります。

6月定例会の予定

6月4日(月)	10:00~	議案説明
6月5日(火)	10:00~	議案質疑
6月20日(水)	9:30~	一般質問
6月21日(木)	9:30~	一般質問
6月22日(金)	9:30~	一般質問
6月26日(火)	10:00~	議案採決

定例会最終日、市長から敬老祝金支給年齢の見直しを図るために提案された「本庄市敬老祝金給付条例の一部を改正する条例」を否決したことに伴い、議員から「平成19年度本庄市一般会計予算にに対する修正案」をそなえた修正の動議が提出されました。

議会ではこの修正案を可決し、一般会計予算については、歳出内容を以下の表のように修正し可決しました。

~~~~~議会一言メモ~~~~~

動議とは、会議中に出席者が出す予定外の議題のことを言います。今回のように議案に対する修正

### 平成19年度 本庄市一般会計予算(歳出)

| 款      | 項        | 金額(千円)                 |
|--------|----------|------------------------|
|        |          | 7,582,632<br>7,575,771 |
| 03 民生費 | 01 社会福祉費 | 3,175,108<br>3,168,247 |
|        | 02 児童福祉費 | 3,304,717              |
|        | 03 生活保護費 | 1,098,964              |
|        | 04 災害救助費 | 3,843                  |
| 14 予備費 |          | 33,139<br>40,000       |
|        | 01 予備費   | 33,139<br>40,000       |
| 歳出合計   |          | 23,220,000             |

※款について修正部分を抜粋

が、皆様いかがお過ごしだ  
しょうか。  
ほんじょう市議会だより第  
5号をお届けします。  
本年第1回、3月定例会は、  
18名の議員が一般質問を行  
い、今回も活発な議会とな  
りました。また、市長より  
提案されました条例の制  
定・一部改正、人事案件、  
予算など数多くの議案が慎  
重審議されました。  
市民の皆様に、議会の様子  
をより詳しく知つて、いただ

副議 委員長  
議 委員長  
長長 長  
間野林設高大田広柿鈴早  
正田 横 橋 塚 中瀬沼木野  
貞富孝一 輝伸光常  
始之司行朗勲好一男夫清

編集